

## 豊田流域の素材生産量拡大に向けて

### 八頭中央森林組合(鳥取県)においてOJT研修を開催

分類：新着ニュース, 林業

登録日：平成 29 年 1 月 4 日 | 下関農林事務所森林部

平成28年12月19日(月)、20日(火)に豊田流域林業活性化センター(会長:中尾友昭)は、森林施業プランナーを対象に活動強化や改善意識を醸成するため、OJT研修を実施しました。

当研修は、素材生産力強化に向け、先進林業事業者である鳥取県八頭中央森林組合に若手の森林施業プランナーら4名を派遣し、座学や実地研修を通して、搬出間伐や作業道整備等に係る知識や技能、取り組み姿勢を習得するために実施したものです。

初日は、素材生産力強化のポイントや作業道整備の基本的考え方などについて、受講したのち、あらかじめ各自で準備した課題テーマについて、意見交換や質疑をまじえ、課題解決に向けた協議を行いました。

2日目は、八頭中央森林組合の施業プランナーと個別に現場を回り、具体的に現場の説明を受けたほか、業務上の苦労や労務管理のポイントなどを聞き取るなど、これからの業務の推進に向け大変参考となりました。

参加した研修生からは、2日間の研修で、「業務に取り組む姿勢や既成概念にとらわれない斬新な考え方を学んだ」、「日々の勉強がスキルにつながり、成長していくことが出来ることを学んだ」などの声がありました。

豊田流域林業活性化センターは、今後とも関係者との連携強化を図り、木材の素材生産量を拡大するための様々な取り組みを進めていきます。



研修の様子



現地研修の様子

問合せ先

メール：[a171074@pref.yamaguchi.lg.jp](mailto:a171074@pref.yamaguchi.lg.jp) 電話：0837-66-1182